



五小だよ

2025(令和6年度)年 3月 5日
第 13 号
香芝市立五位堂小学校 校長室発行

学校教育目標

ともに学びあい、心豊かにたくましく生きる子どもの育成
～互いに認め合い・つながりあう～



2月28日(水)6年生を送る会がありました。

「1月は行く、2月は逃げる」とよく言われますが、気が付くと「3月」いよいよ令和6年度も最後の月になりました。先月の終わりに「6年生を送る会」がありました。1年生から5年生からは、今までの感謝の気持ちがこもった、心温まる出し物とプレゼントが送られました。そして、6年生。思い出を語る呼びかけの聲がびったりと揃い、「この五位堂小学校で立派に育ったよ。」と言わんばかりの、まさに「学校のリーダー、みんなの手本。」と言えるお返しの出し物がありました。そこには「五位堂愛」が溢れる、本当に素敵な集会になりました。



「6年生の入場です。」の言葉に、照れ笑いを浮かべながら6年生が入場しました。それと同時に、1年生から5年生までの「出し物」は何かあるのか楽しみにしている様子うかがわれました。



出し物が始まる前に、5年生がスクリーンを使ってクイズをしてくださいました。終わりに、なんとクイズに出演してくださった先生から6年生へのメッセージがありました。サプライズ1つ目。

3年生の出し物。
歌とダンス。前に出て踊ってくれた友達の“キレッキレ”と他のみんなのダンスがシンクロしていて素敵でした。



2年生の出し物。
とっても元気の出る“応援歌”を披露してくれました。赤いハチマキが凛々しかったです。みんなのエールに力をもらいました。

1年生の出し物。
笑顔と張りのある大きな声は、1年間お世話になった「ありがとう」という、6年生への感謝の気持ちがおもいきり詰まっています。1年間の成長をしっかりと見てもらえましたね。



4年生の出し物。
今年学習した手話を使って、6年生への思いを“オリジナル手話”で表現してくれました。誰にでも通じることって素敵ですね。4月からは、りっぱに高学年の仲間入りができると感じました。



最後に5年生の出し物。
思い出に残る行事を題材に、6年生の“使命”を劇で表現してくれました。そして、最後の最後、サプライズ第2弾！思わずみんなから「おっ〜！」と声のでるくらいびっくりしていました。素敵な送る会をありがとう、5年生。

